

戸籍のまど

Kuriyama town
5月16日～6月15日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
松風4	石垣 遥翔 はると	5/10	博司・あすか
富士	柿本 未来 みくる	5/16	拓也・亜依
中里	澤川ひいろ	5/26	雄介・美砂
朝日3	堀 朔翔 さくと	5/27	佑輔・絵美

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
共和	斉藤 信子	86	5/19	本人
富士	榊原 壽夫	82	5/22	本人
中里	丹生谷能樹	79	5/22	本人
中央3	黒田 起子	88	5/23	本人
朝日4	見立 寛泰	66	5/24	本人
角田	高杉喜代子	103	5/24	本人
朝日4	宮脇奈津子	53	5/27	信一
富士	高山 トミ	92	5/27	本人
角田	小泉 侑子	39	5/29	正
朝日3	中尾紀恵子	75	6/1	修
旭台	吉田きみ子	93	6/2	義昭

ご厚意

町へ	
物 品	高橋 慎さん (松風4)

社会福祉協議会へ	
金一封	山本 ヨネさん (共和)

くりのさとへ	
金一封	後藤 忠弘さん (中央2)
金一封	斎藤 哲也さん (共和)
金一封	織田 祥子さん (中里)

泉徳苑・一草庵へ	
物 品	カインドネスシオミ薬品 (松風3)

令和3(2021)年度
栗山町ふるさと応援寄附金
令和3年4月1日から令和3年5月31日までの総数 1,796件
31,179,000円
【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

人のうごき

※5月31日現在、()内は前月比です。

人 口	11,365人	(-16)
男	5,284人	(-2)
女	6,081人	(-14)
世帯数	5,807世帯	(-4)

▼先日、オンライン会議ツール「Zoom」を使って、職場の若手・新人歓迎会を行いました(編集担当の佐藤と細川の2人ももちろん参加)。コロナ禍ですので、時期や実施方法を変更しての開催。総勢33名が自宅からリモート参加し、約2時間交流を深めました。緊急事態宣言が解除となり、いち早く新型コロナウイルスの収束を願う日々ですが、併せて今後も工夫を凝らしながら「新しい生活様式」に適切していければと思います。(伊藤)

▼継立小学校のハサンベツ里山ネイチャーハイク取材しました。ハサンベツの取材は何度も行っていますが、川に入つての撮影はほとんどありません。下流は整備されていて浅いのですが、上流に行くほど深い場所が増え、何度も足を取られます。一方、子どもたちは水浸しになるのも構わずズンズン進んでは、魚やカエルを捕獲。たくましさを感じました。(佐藤)

▼まもなく牛田克彦版画作品巡回展が始まります。準備をしていく中で、芸術品という魅力だけではなく今とは違う昔の生活の歴史を知ることもでき、当たり前となつて今ある生活にありがたみを感じました。昔の文化に触れることで、今までにない感情が芽生えてくるかも知れません。ぜひ皆さんにも足を運んでいただきたいです。(細川)

編集担当者の
ひよりいふ

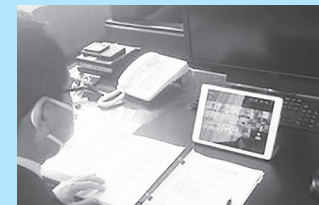
こちら町長室



【行事】



公明党によるコロナワクチンに関する要望受理



北海道移住交流促進協議会理事(オンライン)に出席



くりやまハーフマラソン実行委員会大会中止を決定



くりやま夏まつり実行委員会に出席



第6回議会定例会に出席

ワクチン接種の9月完了を目指す！

町民の皆さん、こんにちは。
北海道も、いよいよ夏本番を迎えようとしておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

5月17日より、北海道全域に出されていた「緊急事態宣言」がようやく解除され、本町も6月21日から、すべての町民活動・経済活動を再開したところです。

この間の、町民の皆さん、事業者の皆さんのご協力に心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染対策の切り札「ワクチン接種」ですが、これまで順調に進んでおり、65歳以上の接種希望者の8割以上の方が、1回目の接種を終えられ、また2回目の接種も完了された方が3割程となっています。

このワクチン接種にあたっては、栗山赤十字病院をはじめ町内の開業医、薬剤師会などの多大なるお力添えをいただいておりますことを、改めて感謝申し上げます。

また、今月5日からは、12歳以上65歳未満の方の接種を開始しますが、まず、基礎疾患や障がいをお持ちの方等の優先接種を実施し、続けて、年齢区分に応じた一般接種を進めてまいります。

ワクチンが潤沢に確保され、接種枠が計画通り埋まり順調に進めば、9月中には、希望される町民すべての接種を完了する予定です。

なお、65歳未満の方の予約受付体制については、前回の反省を踏まえ、予約方法にインターネット予約を追加し、役場の受付専用電話も10回線に増設、また接種券を年齢区分ごとに分割発送するなど、改善を図りながら対応してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【来客】



(株)エクセルシャノンの池田州充社長



共産党北海道委員会の島山和也前衆議院議員



(株)ティーシーエイの柿内裕一社長

【今月の主な動向】※変更となる場合があります。

7月1日(木)～ 7月2日(金)	まちづくり懇談会
7月7日(水)	栗山地区保護司会表敬訪問
7月10日(土)	参議院議員政経セミナー
7月12日(月)～ 7月13日(火)	道央廃棄物処理組合事業要望(防衛省)
7月15日(木)	企業等誘致推進協議会会議
7月16日(金)	参議院議員政経セミナー
7月17日(土)	全道青年大会兼全国青年大会予選会
7月20日(火)	参議院議員政経セミナー

このような状況の中、私が町長就任時より、今後乗り越えていかなければならない町政課題の一つとして位置づけ、検討を進めてきました「栗山高校の存続問題」について、町議会と協議を行いました。

一昨年2月に設置した町民組織「栗山高校の魅力づくり委員会」からの検討報告の内容についてご説明し、栗山高校が目指す将来像について、共通理解を図る機会となりました。

今後、来年度の2学級維持に向け、北海道教育委員会への陳情要望を行うとともに、持続可能な地域での高校づくりに取り組む、新たな連携組織「高校魅力化コンソーシアム」の設置に向け、協議を進めてまいります。

また、生徒確保の一環として「栗山高校女子硬式野球部」の設立について、町民の設立支援組織と連携し進めてまいります。

当面、町といたしましては、町民皆さんの健康と、安心・安全な暮らしを取り戻すため、接種を希望される方へのワクチン接種に、職員一丸となって、全力で取り組んでまいります。

私も、年齢区分等における自分の順番がきましたら、接種を受けようと思っています。

なお、ワクチンが行き渡ること、一定の感染拡大防止効果は得られますが、これが新型コロナウイルスの完全な収束に繋がるわけではありません。

今後も引き続き、手洗いやうがい等の励行、3密の回避など基本的な感染防止対策を実践されますようお願いいたします。

町民の皆さん、もう少しの間、頑張ってくださいませ。

栗山町長 佐々木 学